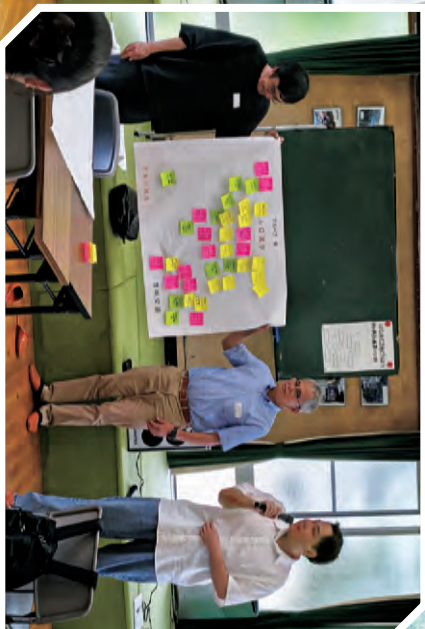


おごせ議会だより

第198号
 (2026.9.1)



6月定例会

- 6月定例会・・・・・・・・・・P2
- 議会初の試み！意見交換会・・・・P4
- 町政を問う（一般質問）・・・・P6
- 議会勉強会報告等・・・・・・P12
- 顔の見えるまちおごせ・・・・P14

議会意見交換会 6/21開催
 梅園コミュニティ館

6月 定例会

令和8年第2回定例会は、6月2日から8日までの7日間の会期で開催されました。町長から提出された案件は、承認2件、議案6件、同意4件の計12件でした。慎重審議の結果、承認・可決・同意されました。
一般質問には、10名の議員が登壇し、町政に関する質問を行いました。

令和8年度一般会計補正予算(第1号) 歳入歳出予算の総額にそれぞれ1,065万4千円を追加

橋戸川整備事業 393万2千円

河川構造物の基礎地盤の決定に向けた地質調査費用及び新河川用地確保のための諸費用

道路整備事業（春日） 287万7千円

春日一丁目地内の道路を整備するため、支障となる家屋の解体工事等に係る経費

災害時指定避難所への移動式空調機の整備 中央公民館体育館移動式空調機 財産の取得

近年の気候を考慮し、災害時の指定避難所である中央公民館体育館に移動式空調機（冷暖房）を整備する。

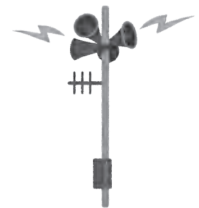
- 取得価格 880万円（5台分）
- 契約の方法 指名競争入札
- 納入期限 令和8年12月18日



防災行政無線操作卓更新 越生町防災行政無線操作卓入れ替え 工事請負契約の締結

越生町地域防災計画に基づく防災対策事業の一環として、老朽化した防災行政無線操作卓の入れ替え工事を行う。

- 工事内容 防災行政無線操作卓を新たな装置に更新
- 工事期間 本契約確定の日から令和9年2月28日
- 契約金額 8,250万円



専決処分の承認

越生町税条例の一部を改正
地方税法等の一部を改正する法律が令和8年3月31日に公布されたことによるもの。

賛成全員 承認

越生町国民健康保険税条例の一部を改正
地方税法施行令等の一部を改正する政令が令和8年3月31日に公布されたことによるもの。

賛成全員 承認

条例の改正

越生町印鑑条例の一部を改正
マイナンバーカードで、外国人住民がコンビニで印鑑証明ほか、「特定残留カード」を受け取れる機能を組み入れる。

賛成全員 可決

条例の制定

越生町歯科口腔保健の推進に関する条例
歯科口腔保健の推進に関する基本的施策等を定めることにより、町民の生涯にわたる健康で質の高い生活の確保に寄与するため。

賛成全員 可決

特別会計補正予算

令和8年度越生町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
既定の予算に42万1千円を追加。13億4849万3千円とする。

賛成全員 可決

西入間支部消防ポンプ操法大会「優勝」 毛呂山総合公園 6月21日(日)

越生町と毛呂山町、鳩山町の消防団が参加。小型ポンプの部の優勝は越生消防団第6分団、ポンプ車の部の優勝は越生消防団第4分団、準優勝は越生消防団第3分団でした。

たくさんの役場職員の顔が見えました。おめでとうございます。



同意

越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任

田中 敏幸氏（上野東）
小室 唯男氏（毛呂山町）
川村 和男氏（毛呂山町）
賛成全員 同意

越生町固定資産評価員の選任
奥富 明氏（税務課長）
賛成全員 同意

6月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、休は休み、退は退席、議は議長

議案番号	件名	議 員 氏 名										審議結果
		栗原 誠	長根 弘倫	高橋 一正	関根 真一	池田かつ子	水沢 努	宮島サイ子	木村 好美	島野美佳子	木村 正美	
承認第3号	専決処分の承認を求めることについて（越生町税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
承認第4号	専決処分の承認を求めることについて（越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	承認
議案第16号	越生町印鑑条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第17号	越生町歯科口腔保健の推進に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第18号	財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第19号	工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第20号	令和8年度越生町一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
議案第21号	令和8年度越生町介護保険事業特別会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	可決
同意第2号	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意第3号	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意第4号	越生町、毛呂山町外4組合公平委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意
同意第5号	越生町固定資産評価員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意

越生町議会の YouTube配信を始めました

越生町議会では、開かれた議会の実現に向けて、令和7年6月定例会から一般質問の動画配信を始めました。

町議会や行政への理解を深めるきっかけになればと思います。
ぜひご視聴ください。

越生町議会 YouTube 検索



A班

6月27日(土)・中央公民館における意見交換会のようす



- 人口減少は避けられない。今をどう豊かに生きるか。
町に沢山ある魅力（田畑、山林）をどう伝えるか。
子育て世代が住みやすく、移住できる環境の整備も。
△町内をめぐる小さなバス便があるといいかな。
タクシー券の利用幅を広げてほしい。
- 議員の成り手がいないことは分かるが、議会として候補者を募るキャンペーンをやってはどうか。

B班

- 人口が減ってもやっていける方策を考える。
インフラの縮小なども考え、10年20年後を見通す。
- 越生町にこだわり過ぎは問題。平地面積が少ない。
地域の活性化。バイパス沿いの都市計画の検討を。
- 無名戦士之墓を町の象徴に。外国人を含めて平和の町を。
- 議員定数は減らさない。議員報酬を減らしても定数を増やす。



C班



- 越生の魅力を広く訴える。歴史、自然、梅、柚子。
バイパス沿いの活性化。空き家対策で移住の促進。
- △デマンドタクシーの早期実現。
タクシー利用券、1回4枚までにしてほしい。
- 議会傍聴の件で、議会の開催時間、土曜日の開催などの工夫で、現役世代が参加しやすくなる。
若い方に来て頂くために議員さんからも声掛けを。

D班

- 人口減少結構。住みやすさのPRを。若者への魅力、子育てへの支援、地域の魅力アップを。
- △デマンドバスは運営できないか。交通インフラは国の責任。遊休の車を利用できないか。
- 議会の土日開催を。小さな町は議員との距離が近い。
現在の議員報酬ではなり手とは思わないと思う。兼業も難しいと思う。



庭田文近教授（総合政策学部）の講評

意見交換で出てきた学生の議会参加案は面白い発想だった。
交通分野専門の観点からユニバーサルな歩行環境の整備や、高校やゴルフ場などの空車バスの活用による輸送資源の確保ということも重要です。
今回のような意見交換会は先進的であり、今後の研究・授業に活用したい。

特集

町民と町議会との意見交換会

皆様からいただいた
主なご意見を紹介します

意見交換会は、6月21日(日)・梅園コミュニティ館と27日(土)・中央公民館において行われ、34名の町民が参加されました。

各会場では、熱の入った意見が飛び交い、時間が足りないとの声もいただくほどでした。寄せられました貴重なご意見は、今後の議会活動に活かしていきたいと思ひます。

* 今回のテーマ：人口減少・地域交通・今後の議会

今回の意見交換会では、各テーマについて自由な意見を交わしました。21日は、城西大学総合政策学部庭田ゼミの学生にファシリテーターをお願いし、新鮮な視点から議論が深まりました。27日は台風の影響で学生の参加を見合わせ、議員の進行で討論を進めました。

今後もこのような機会を設け、町民と議会の距離を縮めるべく努めていきます。

A班

6月21日(日)・梅園コミュニティ館における意見交換会のようす



- 梅農家の後継ぎがない。宅地への転換も。駅前の賑わい、FF 店など誘致できないか。
- △ミニバスの運行の考えはありますか。バス停まで遠く、坂も多くて高齢者には大変。
- 議会を夜とか日曜に開くことはできないか。学生が議員になることができないか。若者の意見反映を。今回のような提案する議会に。

ファシリテーター
(進行役)をされた
学生さんの感想です

ファシリテーターは初めてでした。進めるにあたって、時間管理や進行が難しかったです。
柏崎大樹さん

B班

- 働く場所がない、企業が無い。子供の遊べる場所がない。高齢者同士の交流の場も。
- △現在のタクシー券の使い勝手が悪い。買い物足の確保、免許証の返納時期に迷う。谷間の地域をどうカバーするか。車いすやシルバーカーが通りやすい道づくりを。
- 若者が参加しやすい議会に。



越生町の現状を知る事ができた。そこで長く暮らすにはどうしたらよいかと、考えるよい機会となった。

原田旺祐さん

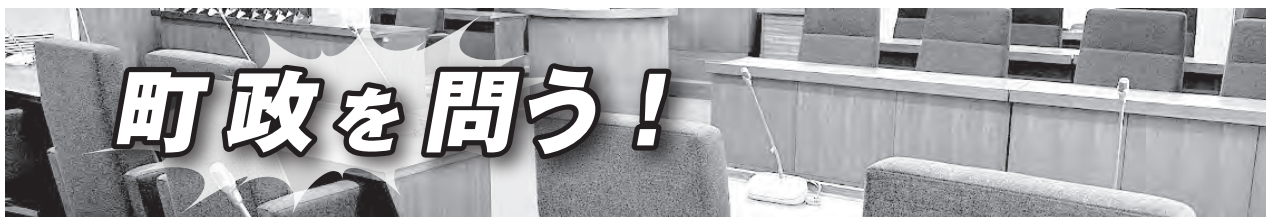
C班



- 子供たちが越生町から他の市町へ。町を活性化させる何かが欲しい。空き家バンクに力を。
- △雑草が多く歩きづらそう、自転車も通りづらそう。乗合タクシーの運行を早急に。
- 議員と交流が少ない。議会だよりの内容が説明不足もあり分かりづらい。住民同士で必要な情報を共有し、若い人を議会に出したい。

越生町の事を知る良い機会でした。初めて会った方でも会話ができて楽しい交換会でした。

岩崎沙弥さん



☆全質問事項は下記のとおりです☆

◆質問事項◆

1. 水沢 努

- ① 町の最上位計画である「総合計画」では、越生町の存亡を賭けた最大かつ焦眉の課題である人口減少対策が決定的に不十分ではないか
- ② 世界中で戦火が拡大する中で、敵味方を区別せずに戦没者を祀る世界無名戦士之墓は輝きを増している。もっと積極的に広報すべきではないか

2. 木村 好美

- ① 効率の良い働きやすい庁内環境について
- ② バス、タクシー券と今後の公共交通について

一般質問は、広く町政に関し、報告や説明を求めたり、疑問をただしたりすることをいいます。

越生町議会では、一問一答方式で、議員個人の質問時間は60分以内です。

3. 島野 美佳子

- ① こどもを守る
- ② 町の森林と林業の未来は

4. 木村 正美

- ① 観光行政と産業振興の現状と今後は

5. 宮島 サイ子

- ① 成年後見制度の取り組みについて

6. 長根 弘倫

- ① 「ハイキングのまち」「観光のまち」越生の今後の行方は
- ② 火災や防災等について



会議録はこちらから
(6月議会は、9月以降に閲覧可能)

7. 高橋 一正

- ① 小杉の「ソーラー現場」について
- ② 国民健康保険税への対応について

8. 池田 かつ子

- ① バスの運行形態の変更に、即時対応策を！！
- ② 越生町が目指すこれからの学校教育とは（越生町教育振興基本計画の実践、成果と課題）

9. 栗原 誠

- ① 森林環境税及び森林環境譲与税について

10. 関根 真一

- ① 水道事業に関して、有収率と漏水の質問をさせていただき、今後の展開をお聞きます
- ② クビアカの飛び交う季節です。防除は定着したのでしょうか
- ③ 平物産問題の河川工事は順調に進んでいますか

※ 記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し、執筆した原稿をそのまま掲載しています。
全文は、図書館等に置いてある会議録か、越生町ホームページで閲覧することができます。

人口減少を見すえた戦略 に基づく長期総合計画を

水沢 努



問 越生町の最上位計画である長期総合計画は総花的で理念的過ぎる。計画は高度成長時代のもをひな形にし、時代に

答 戦前の日本も理念と作戦だけで戦略がなく、最後まで「大東亜共栄圏」の理念を捨てられずに敗

この資料は、ことごとく寿命が尽きた、あるいは

問 バス・タクシー券の有効期限は3月31日。次年度の申請開始は4月1

みの声だけでなく、全高齢者の声を聞くべきだ。

問 人事異動の際、引継ぎ方法は。引継ぎ時間は十分取れているか。町民サービス低下はないのか。また、適材適所の人事か。

5%。高ストレス者数は33名。率にして17%。産業医の面接を受けるよう促す。

だが、高度成長の時代はとつきの昔に終わり、地方分権ブームも去った。今や、急激な人口減少に伴う少子高齢化が進行し、時代の大きな転換点を迎えている。これに対応しない限り越生町の未来はない。計画の抜本的な見直しが必要ではないか。

答 戦前の日本も理念と作戦だけで戦略がなく、最後まで「大東亜共栄圏」の理念を捨てられずに敗戦した。しかし、実は日米開戦直前に総力戦研究所による研究結果があった（昨年の朝ドラでも登場）。

答 これまでは戦術と戦略の関係が逆転していて戦術だけだった。これからはもつと戦略を軸に考えていきたい。

答 制度の周知とともに、ご理解をいただいている。タクシー会社3社の運転手への周知期間なども必要なので、前倒し交付は難しい。利用枚数については、「一部補助」という形でタクシー券を発行している。効果的に行き届くような制度設計。

問 バス・タクシー券申請時のアンケートの結果を、情報公開請求で閲覧したところ、梅園地区の意見が15件しかない。その理由を聞くと「人口が少ないから」と言われた。梅園地区には、もつと人口はいる。たくさんの声を聞くべき。

答 引継書を作成。引継ぎミスの把握はしてない。適材適所に努める。

また、適材適所の人事か。また、適材適所の人事か。

答 現在のような総花的な計画書から、より柔軟な形へと変化していくことも必要ではと感じる。急速に変化する社会情勢を鑑みれば、町が目指す大きな方向性を示す内容

問 戦前の日本も理念と作戦だけで戦略がなく、最後まで「大東亜共栄圏」の理念を捨てられずに敗戦した。しかし、実は日米開戦直前に総力戦研究所による研究結果があった（昨年の朝ドラでも登場）。

答 これまでは戦術と戦略の関係が逆転していて戦術だけだった。これからはもつと戦略を軸に考えていきたい。

問 バス・タクシー券の有効期限は3月31日。次年度の申請開始は4月1日。となると、申請に行く際にタクシー券が使えない空白期間が生じている。改善すべき。また、利用枚数の検討も必要だ。

問 バス・タクシー券申請時のアンケートの結果を、情報公開請求で閲覧したところ、梅園地区の意見が15件しかない。その理由を聞くと「人口が少ないから」と言われた。梅園地区には、もつと人口はいる。たくさんの声を聞くべき。

答 引継書を作成。引継ぎミスの把握はしてない。適材適所に努める。

また、適材適所の人事か。また、適材適所の人事か。



問 公共交通会議でアンケート調査をするが、交通空白地域には様々な地域の事情がある。よって、多くの声を聞く必要がある。無作為抽出の千人の

答 有給消化率（主な課）は、水道課12.3%。産業観光課15%。学務課19.9%。総務課26.7%。町民課35.8%。子育て支援課42.8%。議会事務局69

問 役場職員の有給消化率と高ストレス者数は。またとまらない。

またとまらない。

待ったなし！梅園地区の公共交通政策は、温かい心で。

木村 好美



「交通空白」解消等に向けた 地域交通の再・デザインの全面展開

令和8年1月26日
国土交通省総合政策局地域交通課



国の重点施策！免許返納の不安解消

こどもを性暴力から守る 森林整備を進めるために

島野 美佳子



問 「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」「こども基本法」が施行される一方で、全国的にこどもの自殺は増え続け、児童生徒の尊厳が損なわれる事件も重ねて発生している。こどもを守ることにについて町の考えと対応を伺う。

答 令和7年10月に策定し、保護者へ通知、町ホームページで公表した。学校・家庭・地域で共通理解を図り、校外活動等における見守りの強化にも努める。

問 文科省方針の改正で、「子どもに性暴力をした教職員は例外なく懲戒免職とする」となった。町

ガイドラインの見直しは。適宜、見直しをする。

問 県教育委員会は2023年度以降、「特定免許失効者等に関するデータベース」を確認せずに約9千人採用していたことが明らかになった。こどもを守ることに大人たちが鈍感なことの表れだ。こどもを守ることにについて教育長のお考えを伺う。

答 常に感覚を新しく、教員同士、一生懸命に研修や勉強をして高めていかなければならない。ハラスメントは絶対に許されるべきではない。

問 2024年の国産材の自給率は42・5%まで回復している。西川地域の林業振興は。

答 林業対策協議会を設け、西川材の活用を通

じ、施業している方の育成についても県等に要望している。

問 森林環境教育を受けた子どもたちが、林業に関心をもつことも。年間を通じての仕事が必要では。森林環境整備と税の一定割合を森林整備に使う方針をつくることで、林業者の人材育成や設備投資につながると考える。

答 森林環境整備と税の一定割合を森林整備に使う方針をつくることで、林業者の人材育成や設備投資につながると考える。

話しやすい環境も大切



観光立町の再興をめざして 町のあらゆる魅力を生かせ

木村 正美



○自然や伝統・文化と、都心から近い地理的強みを生かして、観光産業を再興する気概を、放置したままの観光資源の対応を通して聞いた。

問 外国人客に対する外国語解説の状況は。

答 一部ローマ字表記はしたが、多言語化の採用は進んでいない。

問 ハイキングでは金は落ちないと言われてきたが、工夫はしているか。

答 観光協会の企画「愛の聖地越生観光スポーツスタンプラリー」や「七福神めぐり」の抽選会割引券で、地元商店への誘客など経済循環に繋がる仕組み作りに取り組む。

問 新たな観光戦略を考えているのか。

答 観光資源と飲食や直

売所などを結び付けた周遊型観光コンテンツの造成に取り組んで行く。

問 梅まつり期間中の交通渋滞対策は。

答 要因として、来る方と帰る方のルートが明確に区分されていないと考える。駐車場や迂回ルートなどの周知に努め、関係機関と協議する。

問 大クスの見学回廊の立ち入り禁止の解除や、大亀沼の赤い橋の修復の予定はあるのか。

答 枝が折れて、安全の観点から閉鎖が続いている。

専門的な知見を得て解除に向けて検討する。木橋の修復には多額の費用を要するため、慎重な検討が必要と考える。

問 梅の駅は、梅まつり

の期間中ひもかわ営業があるが、平日に食べる店が少ない。活用は。

答 清和学園高校調理科が、実習を兼ね「高校生レストラン」の月二回程度の営業が決まっている。

問 その他の日に、学校給食メニューは可能か。

答 誇れる学校給食ですが、余分に作って提供する

ことは、学校給食法や食品衛生法などの観点から難しいものと考えている。



撮影ポイントも撮宝珠のついた欄干は壊れたまま

超高齢化社会を迎えた今こそ 成年後見制度の役割は最重要

宮島 サイ子



問 ①制度に関する相談件数及び相談内容の現状と制度周知や相談体制充実。②成年後見制度の必要性及び今後の課題は。③町長申立の活用状況及び今後の支援体制は。④制度利用に係る申立費用や後見人報酬に対する助成制度の現状は。⑤制度利用促進に向けた中核機関整備や広域連携は。⑥市民後見人制度の活用促進と市民後見人養成や関係機関との連携について、今後の方向性は。⑦成年後見人等の事務負担軽減及び制度利用者支援の観点から、送付先住所変更等の一括手続や窓口簡素化について、町の考えは。

答 ①経年増加傾向であり、相談内容も多岐にわたっている。「社協だより」や町HPに支援事業を掲載し、制度の周知に努めている。②本人の生活、意思、尊厳を守るための権利擁護の制度である。内容や活用方法が分かりにくく申立立て及び後見人報酬等の費用負担に対する不安が課題。③町長申立てを令和元年以降本年5月までで10件行った。今後、関係機関と連携し早期把握と適切な支援に努める。④一定の要件を満たす人に対して助成を行っている。⑤越生町成年後見センター運営協議会や県の利用促進協議会など関係機関と連携して制度利用の促進に向けた体制整備を進める。⑥市民後見人養成研修は希望者が少ないことから、毎年実施すること

は現状では厳しい。当面は養成研修を受講された方へのフォローアップ研修を継続する。⑦成年後見人等の負担軽減や手続きの分かりやすさの向上も重要な課題であると認識しているが、現時点では現行の取り扱いを基本とし、各担当課において必要な確認を行いながら適切に対応していく。



「その人らしい暮らしをいっしょにつくる」成年後見制度

「ハイキングのまち」今後の行方は。林野火災について

長根 弘倫



問 ハイキングのまち10周年イベントに参加したハイカーや、運営スタッフ等の人数は。
答 開催した「ハイキング大会」に参加したハイカーは464人で、携わった町職員は31人です。イベントとして黒岩町の山車曳き体験や、武蔵越生高校和太鼓部「青龍」の演奏などの、出店に來られた方も含めて約600人の参加でした。

問 観光トイレの数が少ないが、増設の予定はあるのか。また、トイレのLED化はどこまで進んでいるのか。
答 トイレの増設予定はありません。LED化は18か所中13か所残り5か所を切替え予定です。
問 黒山三滝は町を代表する景勝地ですが、バスの運行が平日運休になり代替え便の考えは。
答 観光振興の面からも影響があるものと捉えています。今後「越生町地域公共交通協議会」にて検討されますので、ご理解を賜りたいと思います。



不法占有物への「注意書き」看板

問 石仏等の管理者への調査結果と、注意看板及びバリケードの改修は。
答 この不法占有物の橋は渡れないよう対応を考えます。また、この橋を管理する方と連絡が取れない状況ですが、引き続き撤去に向けて指導を継続していきます。
問 ナラ枯れは、他市町村と連携は取れないか。
答 令和6年には、越生町を含む4市町や5つの森林組合等の協議会の連盟で埼玉県へ要望書を提出しています。
問 大規模な林野火災が全国で発生しています。越生町は約7割が山林ですが、一部のハイカーによるタバコや火を使ったマナー違反がある。規制する事は出来るか。
答 ハイカーへのチラシ配布、コース随所に「火の取扱に注意」を掲示しました。

国も県も本気で国守られ 国庫負担で均等割りなくせ

高橋 一正



問 町道よりソーラー現場に向かつて左側の沢を最近工事されたがどのような工事なのか。

答 浸食が激しく、住居に危険がおよぶ可能性のある箇所（鋼板に波付リウム管（鋼板に波付け加工を施したU字型の半円形鋼管）を設置（約20m）し、水路両側の民地の法面崩落を防止する工事を実施した。

問 4月6日に、「ソーラー現場」の代表者及び住所の変更に関する説明会があった。その説明会の案内は、300メートル以内（ソーラー現場）と説明されたが、関係する行政区にお知らせをすることが必要であったと思うが如何か。

答 今後丁寧な周知を

事業者に求めている。

問 この現場には事業者に連絡を取るための看板が見当たらない。設置すべきと思うが如何か。

答 道路側から容易に確認できる位置に「近日常に設置する」との回答。

問 全国の市町村標準保険料率が公表された。埼玉県においては来年度（令和9年度）の準統一、令和12年度の完全統一を目指す。越生町国保の4月1日現在の加入世帯数及び被保険者数は。

答 1654世帯、2331人。

問 その標準保険料率で実施した場合、所得額100万円の人はいくら上がるか。

答 年齢40～64歳で、1人世帯の場合年額

30100円、ご夫婦の場合年額35100円の増額。

問 現在国は未就学児に係る均等割りの5割軽減を実施しているが、令和9年度から18歳未満まで拡充する。いくつかの自治体では、均等割りを無くす減免を実施している。越生町でもできないか。

答 減免の拡充措置は難しいものと考えている。



ソーラー現場・工事箇所の様子・4月19日撮影

利用者に最も寄り添った 地域公共交通対策

池田 かつ子



問 地域公共交通会議が発足。次のシステムまでのくらいかかるのか。

答 2年間かかる。

問 現制度の複数人乗車の際の利用券の使い方が徹底していないのでは。

答 タクシー事業者から運転手さんに徹底してもらおう。また、町は町民に周知を図るため再び広報していく。

問 4月からタクシー利用券が20枚増額した。高齢者にとっては、ありがたいが日常的なバス利用者でタクシー利用券の交付の対象とならない町民への対応は。

答 日常的にバス利用をしている人にチケットを渡すなどとなると相当の金額になる。また、それ以外の方とのバランスを

考えたとき自己申告制は難しく、いい方法が見つからない。

問 地域公共交通対策事業が開始され、すでに10年目を迎える。その間、物価高や、環境の変化等で町民生活は変わった。1回に使えるタクシーの枚数を3枚から4枚に増やせないか。

答 回数多く乗らなければならぬ方にとって、より効果が行き届く方法として使用枚数を1回3枚と設定しているが今後、枚数の変更の可能性がないわけではない。

問 部活動の地域展開が始まっている中、部活の取り組み方を含め、学校生活3年間の過ごし方について中学生や保護者に説明はしているか。

答 なかなか方向性が定まらず現実的に厳しい状況ではあるが、現在、模索中であり、折を見て生徒・保護者に伝えていく。

問 「ここにこモーニング」のチラシを全戸配布した理由は。

答 「3つのあ」の中の一つであるあいさつは地域に根づいてはいるが形骸化させないため、新たに周知した。



日曜日の路線バス

森林環境税と森林環境譲与税について

栗原 誠



問 越生町の私有林と公有林のおおよその比率は。
答 全体に占める割合は、私有林が約89%、公有林が約11%です。

問 令和元年からの森林環境譲与税の使途の主なものを具体的に。

答 令和元年度から3年度にかけては、森林の土地所有者や隣接地の境界に関する情報をデータ化する林地台帳システムの整備に活用しております。また、令和3年度から6年度にかけては、大字越生地内のほか黒岩地内や上野地内の間伐や笹刈り等の森林整備事業に活用しています。

問 令和元年からの森林環境譲与税額は。
答 令和元年度は311万2千円、令和2年度は

444万7千円、令和3年度は878万3千円、令和4年度と5年度は830万2千円です。自治体への基準が見直された令和6年度は1122万1千円、令和7年度は1182万4千円です。なお今後の見通しは、令和7年度の交付水準が維持されると見込んでいます。

問 森林環境譲与税の使い方として、町内で林業を仕事としている若者が何人かいるが、将来の担い手として続けていけるような仕事の発注方法など、入札関係での工夫は考えられないか。

答 森林整備など事業費の大きな間伐事業などの場合は指名参加登録のある事業所になつてしまいが、今話を頂いた林業に

従事する若者は、この1、2年の間に、小規模工事の事業者登録制度に登録していただいています。林業従事者の高齢化が進む中で、非常に頼もしい存在と思っております。町内経済の活性化につながることを期待しています。



越生の子どもたちと間伐のお手伝い

漏水・水道事業の適地でないクビアカ力減らず、新三種出現

関根 真一



問 水道事業の有収率。（送り出された水に支払われる比率で高い方がよい）が、昨年度67・4%は埼玉県で最下位、その原因は漏水以外にあるか。

答 配水管や給水管の老朽化も原因の一つですが、漏水も多いです。

問 それだけではなく、高所に水を上げるための加圧で、低地の管まで加圧されると聞くが、漏水が増えることになるか。

答 その可能性は大きいです。

問 私が調べたところ、本町は水道事業の立地条件としては悪く、山間部に住む方が多い地区は特に低い、これ以上の改善は無理。平地の多いところは有収率がよい。

昨年1年間の漏水の量

を图示すると、競技用のプールなら、352杯分、1mを横に並べると、なんと広島県まで届く水が消失している。それに管の老朽化が重なり、失水量は毎年増える。

漏水の発見は、住民の皆様に頼ることで、最大の防御となります。

○この件を、資料に基づきまとめ、別紙にて、町に提言します。

問 クビアカ被害が止まらない。5月に行った捕殺・持参で十匹五百円、その効果の判定基準は。

答 その報告を分析し、被害木をデータ化し防除対策に活かします。

○全国で似たような取り組みをしたが、良い結果は出ず、一時的で元に戻り再増加している。県も

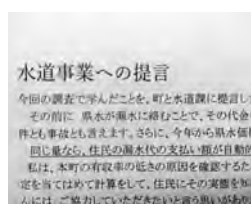
含め対策が遅すぎた。現状では大被害に至る。

現実には別の「ツヤハダゴマダラカミキリ」既に飯能に出現、全国11県で被害発生。報告がある。平物産の進捗は。

問 新河川の土地が確保でき、次に、権利調査、国税との協議を経て、入札にまで、こぎつけます。



ツヤハダゴマダラカミキリ



水道事業への提言

「議会基本条例勉強会」

（開かれた議会を目指して）

令和8年4月21日、5月1日の2日間、「議会基本条例」の勉強会を開催しました。

「議会基本条例」とは、地方議会の役割、運営の原則、町民参加のルール等を定めた議会における「憲法」とも言える「最高規範」です。

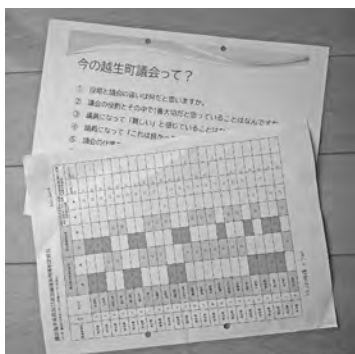
最初に「今の越生町議会って…」をみんなで話し合いました。

●役場と議会の違いはなに？

●議会の役割で一番大切なことは？

●議員になって難しいことは？

●越生町議会の良いところは？



など、全員に発表してもらい現状を振り返りました。

その中の一部をまとめると、「議会は町民の一番近い存在で代弁者。役場は執行機関。町民の思いや声を届けることが大切。議員活動の可視化（見える化）が難しい。越生町議会の良いところは議員間で議論ができ、一般質問にリアリティがある。課題解決は議員間で解決しようという土壌があるところ」などです。

このように出た意見を、町民にとって開かれた議会の実現を目指すため、議会基本条例の必要性を越生町議会は、決断しました。しかし、制定が目的化し、約9割の地方議会では、制定しても変わらない「絵に描いた餅」になっているとも言われています。

越生町は「出来ることを盛り込んでいく」町独自の条例制定で、議会運営の透明性や説明責任の向上にも繋がっていると思います。更に議会

を身近に感じていただけるよう、その第一歩として6月21日と6月27日に「意見交換会」も開催しました。

こうした取り組みを明文化し、住民の皆様へ「開かれた分かりやすい議会」の実現を目指して、議員全員で邁進してまいります。

これからも皆様の声に耳を傾け、議会として着実な改革と進化を続けていきます。

（木村 好美 記）



長生郡町村議会議長会が視察来町

議員なり手不足などで意見交換

去る4月23日、かねてより

依頼を受けておりました千葉

県長生郡町村議会議長会（長

柄町、白子町、長南町、一宮

町、睦沢町、長生村）の6町

村議長が視察研修のため来町

されました。睦沢町は梅つな

がりから姉妹都市協定を結ん

でおり、また、長南町は故本

清一雄元町長の出身地という

こともあり、埼玉に行ったら

越生町へと表敬の意味も込め

て来訪いただいたようです。

今回の研修のテーマは「議

員のなり手不足対応等につい

て」でありましたが、歓迎の

先方からは女性議員の割合

が多いこと、議員定数や報酬

の問題、人材発掘の工夫など

の質問がありました。女性議

員は増えていく中で、その重

要性が認知され実績を積み上

げていること、議員定数の勉

強会を始めたことや意見交換

会を実施し、議会や議員の仕

事を知って貰う活動をしてい

るとお答えしました。無投票の

ほうが楽だという本音交じり

の冗談もありましたが、和気

藹々のうちに有意義な研修を

終了し、帰路につかれました。



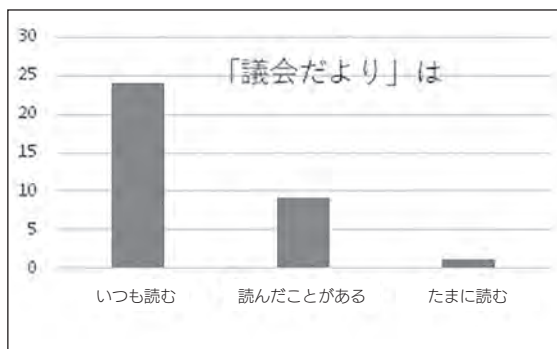
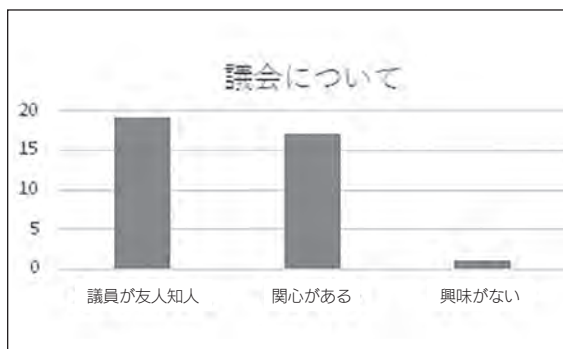
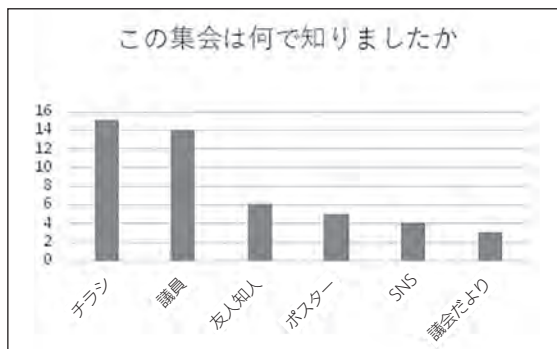
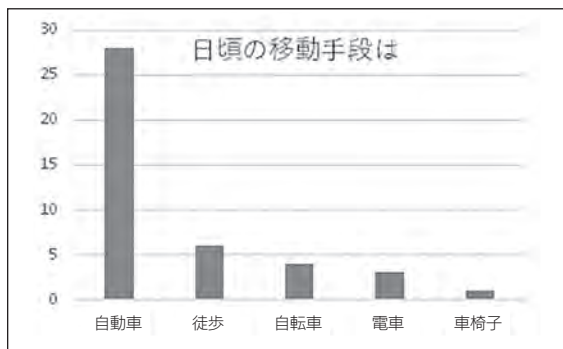
意見交換会でのアンケート結果を報告します！（回収33枚・回収率97％）

越生町議会は、議会のあり

方について検討を重ねています。意見交換会でご協力いただいたアンケートの自由記述欄から、今回は「議会」に関することについて報告します。

「議会の意義・現実の活動を町民に届ける、交換し合う取り組みを」「今後も続けてほしい」等、意見交換会開催については一定の評価をいただきました。「多世代の方々のお話を聞くことができてよかった」「若い人の意見は大切だなと思いました」との意見があった一方で、「若い人の参加も促してほしい」「高校生、大学生などの参加を募って」「もっと多くの町民に呼びかけてほしい」との意見もありました。

「この交換会をどう生かしていってくれるか」「町を歩いて、いろいろな方々と会話を」との意見もいただきました。意見交換会については、「また参加したい」10件、「都合がつけば参加したい」21件でした。（島野 美佳子 記）



PICK UP

6月23日(火)梅の駅にて清和学園高等学校調理科3年生によりレストランが開かれました。



限定30食のところ5食追加したそうですがあつという間に完売してしまいました。



メニューは黄色の平うち麵に絡みのいいひき肉がたっぷり入ったとろみとコクのある冷やしつけだれがあり、別の小鉢に入った梅の効いたたれをお好みで足していく形で、梅雨のこの時期にピッタリ合ったのどごしスッキリのとてもおいしいパスタでした。500円では本当に申し訳ないと思うほど、本格的な仕上がりでした。

（栗原 誠 記）



伝統ある林業地で

地域の未来を守っていく

29歳のとき越生町で起業し、3年目に入った若手林業家の茂木魁都（もてぎ かいと）さんに聞きました。

こども時代の森林体験

林業を志すきっかけは

自宅は都市部にありましたが、祖父母が千葉県東金市の山中に暮らしていました。そこでは木と木の間をターザンのように渡ったり、祖父が小屋を作ってくれて秘密基地にしていました。そんな少年時代から、漠然と、自然の中で働きたいと思っていましたが、中学生の頃には林業に就きた



いと意志が固まりました。ちなみに妹も群馬県の林業職に就いています。

なぜ越生町で起業を

埼玉県内の高校を卒業後、島根県立農林大学校林業科で学びました。西川広域森林組合に就職し、出会いに恵まれて民間の会社で経験を積み、山の設計もするようになりしました。その会社の社長に背中を押され、起業を決意しました。西川地域は飯能が先行しています。日高市毛呂山町越生町はまだまだ可能性がります。越生町には起業を応援する補助制度があり、開業の際は大変助かりました。

山主さんに寄り添って

山を持つているがどうしてよいかわからない、年齢もあり山で作業が出来ないといった悩みを持つ方に代わって、山を守り、生かしていくお手伝いができたら良いと考えて



株式会社茂木林業
代表取締役
茂木 魁都さん

います。私たちが木を植えて育ててきた方の思いを「財産・材産」として現在、未来へ繋ぐ一助となれたら幸いです。

今後の展望は

「未来へ繋ぐ森づくり」をビジョンに、ふるさとを守る人を増やして、東京への人口流出をくい止めたいと思っています。年間を通じた林業の仕事があれば、林業を志す人が働き続けることができ、災害防止など多様な観点で森林整備は必要です。地域を、越生町を守っていききたいと思っています。



議会を傍聴

しませんか



町議会には、年4回（3月、6月、9月、12月）開かれる「定例会」と、必要がある時に開かれる「臨時会」があります。どちらも一般公開され、傍聴することが出来ます。

また、一般質問の動画配信を昨年6月定例会から始めました。

議会議員が、議会でのどんな活動をしているかを直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを知ることが出来ます。議会の開催情報などはホームページに掲載しております。「越生町議会」で検索してください。

議会傍聴者数

本会議	傍聴人数
6月2日（火）	0
6月3日（水）	6
6月4日（木）	5
6月8日（月）	11
合計	22

編集後記



「ハイキングのまち」宣言から10年、4月29日には記念大会が盛大に執り行われました。しかし、町議会でも問題視されているウメやサクラの木を枯死させる特定外来生物、クビアカツヤカミキリの被害が急速に拡大して越生町が誇る特産果樹であるウメや、サクラが危機に瀕しています。今、全町的な防除対策を始動しています。越生町ではクビアカ捕殺奨励制度を開始、登録によりスタンプカードが付され、見つけて捕殺したクビアカを容器に入れ、役場へ持っていく事によりスタンプが受けられます。町民の手でクビアカからウメやサクラを守りましょう。

（長根 弘倫 記）

委員長

島野美佳子
池田かつ子

関根 真一

高橋 一正

長根 弘倫

栗原 誠

アドバイザー
議長

木村 正美